

私たちの消費生活

給料はそのままもらえる？

給与明細書 平成20年 12月分 給与 株式会社〇〇商事

そのと勤し
を授けらる
のいかな
得ててらる

項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
基本給	100,000	賞与	50,000	社会保険料	10,000	健康保険料	5,000
残業代	20,000	退職金	10,000	厚生年金料	5,000	雇用保険料	2,000
通勤手当	5,000	退職金	10,000	厚生年金料	5,000	雇用保険料	2,000
住宅手当	10,000	退職金	10,000	厚生年金料	5,000	雇用保険料	2,000
交通費	5,000	退職金	10,000	厚生年金料	5,000	雇用保険料	2,000
食費	5,000	退職金	10,000	厚生年金料	5,000	雇用保険料	2,000
雑費	5,000	退職金	10,000	厚生年金料	5,000	雇用保険料	2,000
合計	150,000	退職金	10,000	厚生年金料	5,000	雇用保険料	2,000
合計	150,000	退職金	10,000	厚生年金料	5,000	雇用保険料	2,000

東京法令『ビジュアル公民』2019年 p.93

何にお金を支払うのだろう



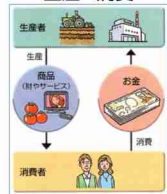
商品(売り物)は何か



この商品を何と言うのだろう



生産と消費



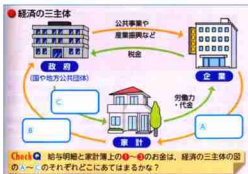
さまざまな所得



会社などで働いて得る所得
事業を行って得る所得(事業所得)
土地などの財産によって得る所得(財産所得)

教科書 東京書籍『新しい社会 公民』2016年 P.120

政府・企業・家計が経済の主体



東京法令『デュアル公民』2019年 p.93

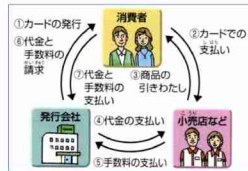
クレジットカードの利用が増える



クレジットカードの発行枚数と利用額の推移(日本クレジット協会資料)

教科書 東京書籍『新しい社会 公民』2016年 P.121

クレジットカードの仕組み



教科書 東京書籍『新しい社会 公民』2016年 P.121

消費生活を考えよう

【課題】

より良い消費生活を営むために必要なことは何か。
「収入・選択」を使って説明しよう。

【解答例】

収入と支出のバランスを考えて、購入する商品を選択する。

10年後の自分の家計を考えよう

【表1 27歳の専業主婦1か月の家計】

項目	金額
収入	330,385円
支出	
食料	41,933円
住居	34,768円
交通	7,697円
娯楽・通信	3,267円
教育・医療	7,842円
その他	3,828円
収入と支出の差	26,989円
収入と支出の差	20,420円
収入と支出の差	18,160円
収入と支出の差	53,781円
収入と支出の差	111,700円

【表2 未来の自分の1か月の家計(想像)】

項目	金額
収入	300,000円
支出	
食料	円
住居	円
交通	円
娯楽・通信	円
教育・医療	円
その他	円
収入と支出の差	円
収入と支出の差	円
収入と支出の差	円
収入と支出の差	円
収入と支出の差	円